

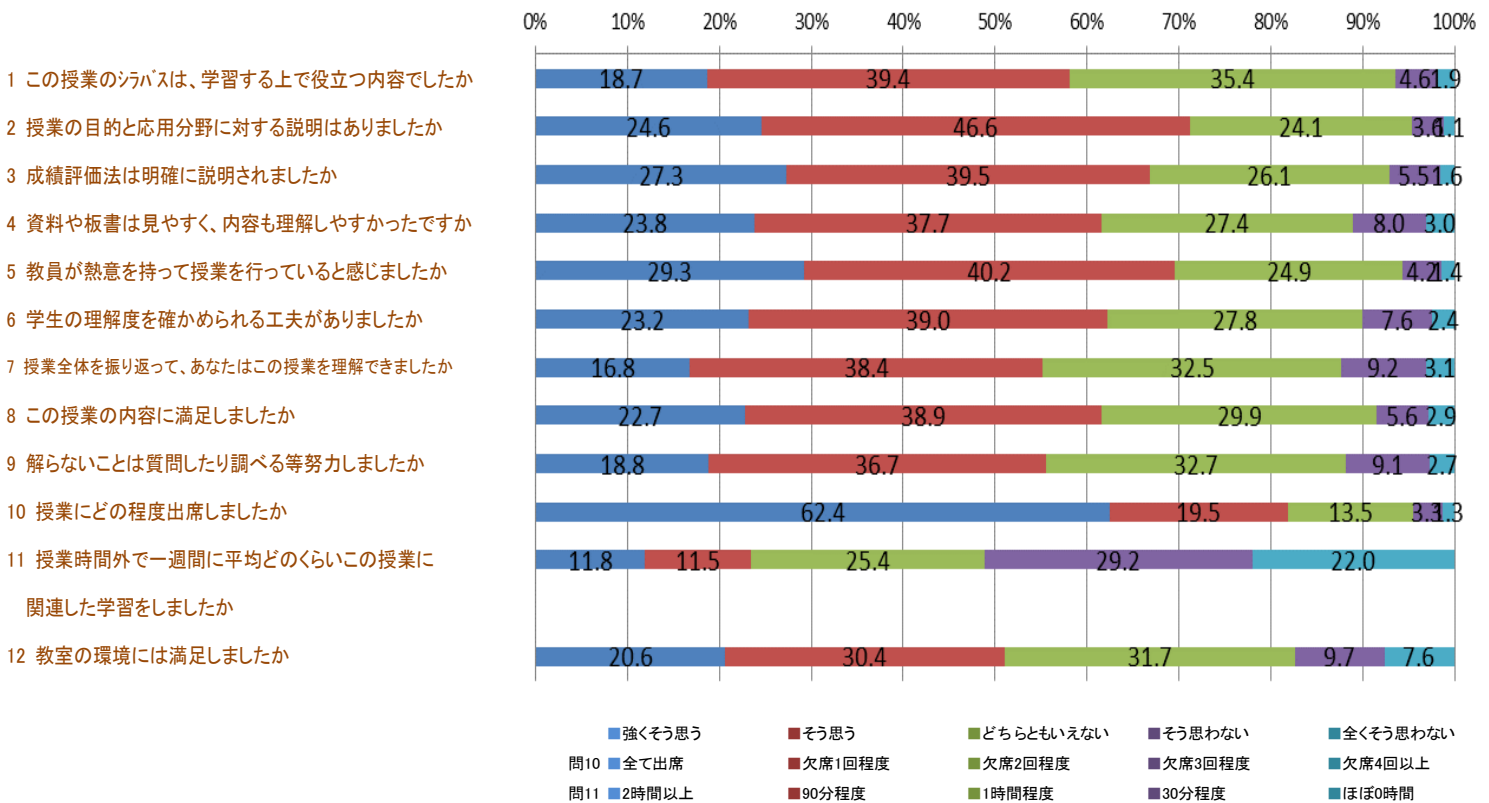
2018年度前期 授業改善アンケート結果について

システムデザイン学部・研究科FDニュース No. 17

《学生の皆さんへ》システムデザイン学部・研究科では2018年7月2日～8月10日の期間、学部と研究科で前期に開講された講義科目を対象に授業改善アンケートを実施しました。今回も多くの学生の皆さんに回答していただきました。ご協力大変ありがとうございました。アンケートの集計ができましたので、その集計結果の概略をお知らせします。詳しくはシステムデザイン学部 HP に掲載されています。そちらもご覧ください。

URL : <https://www.sd.tmu.ac.jp/campuslife/questionnaire.html>

システムデザイン学部(対象授業科目数 83 のうち 70 科目からの回答)の平均



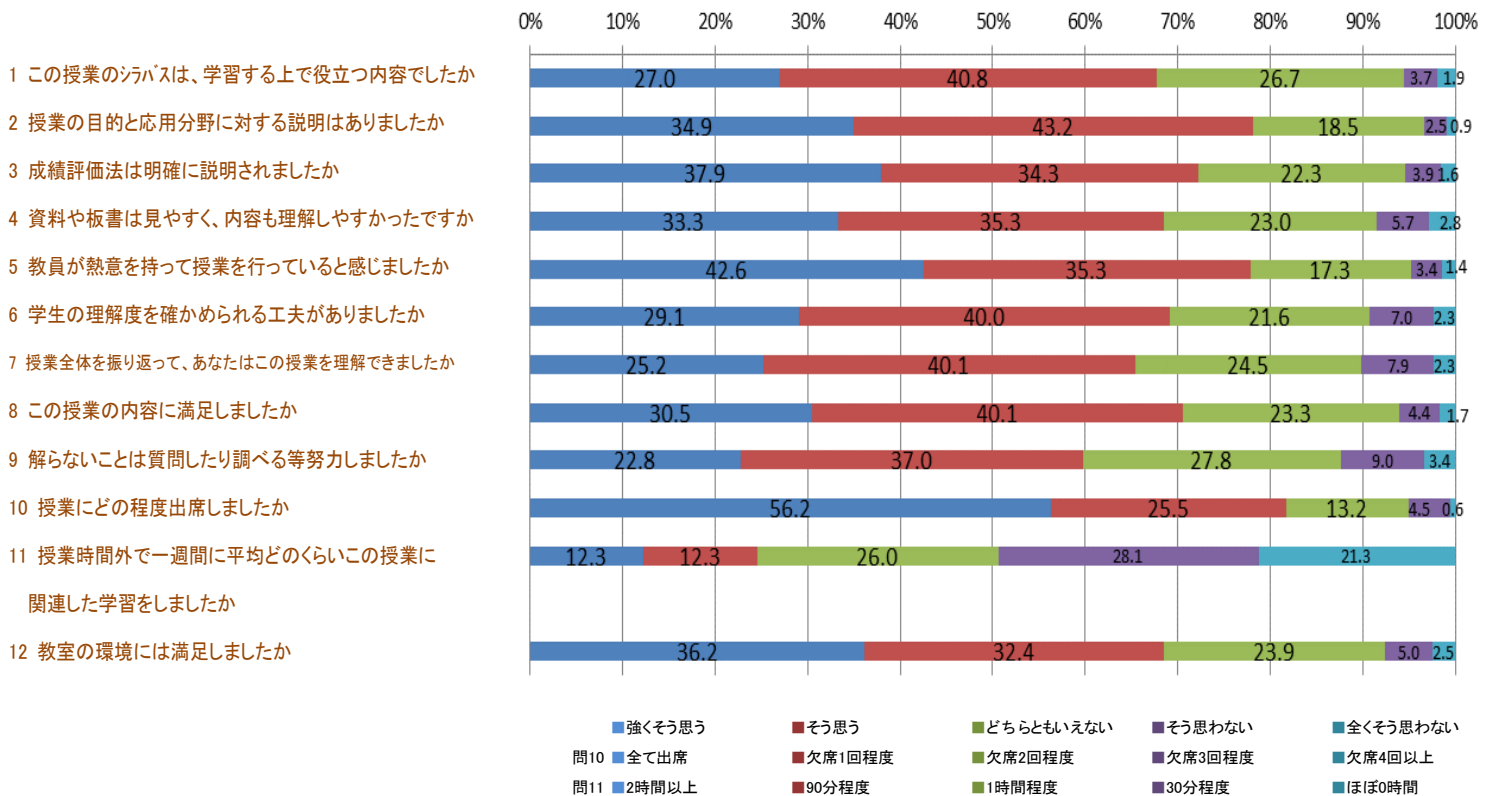
▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

- ・演習の課題があつて身になりやすかった。字が大きく、きれいな上に、授業進行スピードが速くないので板書しやすかった。
- ・どのような応用事例があるかがきちんと取りあげられてよかった。
- ・課題の提出方法や日時など、きちんとアナウンスしてほしかった。質問しやすい環境をつくってほしかった。何をすればいいのか分からないことがあった。

▶ 教員の皆さんから、こんなコメントがありました

- ・ほぼ毎回、宿題課題を出し、時間外の学習時間の確保や予習・復習を促すようにした。KIBACOに講義資料をアップロードした。
- ・ともすると過去の事柄とされて興味をそがれがちな領域だが、それが現代に深くかかわることを折りにふれ強調し、具体的な例をあげて話をするようにしている。

システムデザイン研究科(対象授業科目数 46 のうち 35 科目からの回答)の平均



▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

- ・教科書等にならないうことの解説が良い。
- ・グループ演習で色々考えるのが面白かった。
- ・毎授業で書くプリントで、次回話して欲しいこと、知りたいこと等記述したが、授業で反映されていなかったため、少しでもコメントが欲しかった。

▶ 教員の皆さんから、こんなコメントがありました

- ・学生に毎回レポートを課し、添削した上で発表させました。コメントを加え議論させました。大変時間と手間がかかりますが、限られた日程の中で教育効果はできていると思います。
- ・各授業の最後に課題を与え、次回にその課題についての検討を行い、必ず前回の復習を行ってから進めて行くようにしている。

システムデザイン学部・研究科 FD 部会から

2018 年度前期「授業アンケート」へのご協力ありがとうございました。各設問の集計結果からは授業全体の傾向が、自由記述欄のコメントからは学生それぞれの授業に対する思いが、浮かび上がってきます。寄せられたアンケートは回答者個人を特定することなく集計された後、コメントは無記名で教員にフィードバックされ、今後の授業をより良くするために活用されます。大学では近年アクティブ・ラーニングの導入などの結果、一方向でなく双方向的な授業が増えていきます。多様な声に耳を傾け、今後も教職員一同いっそう FD 活動に取り組んでいきます。

FD(ファカルティ ディベロップメント)とは

起源は米国にあり、日本では「教員が授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取組の総称」とされています。

首都大学東京
システムデザイン学部・研究科 FD 部会
2018 年 11 月 日